こころ　夏目漱石

漢字（基本）

1　次の傍線部の漢字の読みを記せ。

(1)　専攻の学科　（　　）
(2)　厳粛な態度　（　　）
(3)　強情な男　（　　）
(4)　熟睡ができる　（　　）

2　次の傍線部の仮名を漢字に直せ。

(1)　ヒヒョウを求める　（　　）
(2)　すきまが狭い　（　　）
(3)　ヒツウな言葉　（　　）
(4)　ショウコを示す　（　　）
(5)　実力をハッキする　（　　）
(6)　恵まれたキョウグウ　（　　）
(7)　彼にシャザイをする　（　　）
(8)　ダンゲンできない　（　　）
(9)　チョウゼンとした態度　（　　）

3　「らしいのです。」〔九八・上5〕、「ようなのです。」〔九八・上11〕という表現は、どのようなことを意味しているか。次の中から適当なものを一つ選べ。

ア　Kの気持ちを代弁している。
イ　Kの言動から推測している。
ウ　「私」の希望的観測である。
エ　「私」の勝手な判断である。

〔　　〕

4　第一段で、Kが「私」の悪意に気づかないどころか、完全に信頼していることをはっきりと示す表現を、本文中から五字で抜き出せ。

「　　」

5　「慈雨」〔九八・下17〕とは、Kにとってどのような意味を持つ言葉か。

〔　　〕

6　「虚につけ込んだ」〔九九・上16〕の「虚」とは油断であるが、Kの油断は何から生じているか。

〔　　〕

7　「こういう過去」〔一〇〇・下4〕で始まる形式段落から、「私」がKに対して極めて不誠実であることを示す一文を本文中から抜き出し、初めの五字を示せ。

「　　」

8 「狼のごとき心」〔一〇二・上1〕の簡潔な言い換えとして適当なものを、次の中から一つ選べ。

ア　孤高の心　　イ　残忍な心

ウ　野生の心　　エ　貪欲な心

〔　　〕

9 「罪のない羊」〔一〇二・上2〕が指すものは何か。

〔　　〕

10 「君の平生の主張」〔一〇二・上13〕の中で、恋愛に関するものを第二段より過不足なく抜き出せ。

〔　　〕

この中から漢字など出題するものもあります。しっかりと取り組みましょう。

〔解答・解説〕小説・詩歌編　こころ

漢字（基本）

1 (1)せんこう　(2)げんしゅく　(3)ごうじょう

(4)じゅくすい

2 (1)批評　(2)隙間　(3)悲痛　(4)証拠　(5)発揮

(6)境遇　(7)謝罪　(8)断言　(9)超然

3 イ

4 公平な批評〔九八・下7〕

5 今の苦しみから救ってくれるという意味。

6 「私」に対する信頼。

7 それが道に〔一〇〇・下10〕

8 イ

9 K

10 たとい欲を離れた恋そのものでも道の妨げになる〔一〇〇・上13〕